

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第6区分

【発行日】平成16年12月9日(2004.12.9)

【公表番号】特表2000-508995(P2000-508995A)

【公表日】平成12年7月18日(2000.7.18)

【出願番号】特願平9-538357

【国際特許分類第7版】

B 6 5 D 47/10

【F I】

B 6 5 D 47/10

【手続補正書】

【提出日】平成16年4月2日(2004.4.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

手 続 補 正 書

平成16年4月2日

特許庁長官殿



1. 事件の表示

平成9年特許願第538357号

2. 補正をする者

事件との関係 特許出願人

名 称 テトラ ラバル ホールディングス エ フィナンス ソシエテ
アノニム

3. 代 理 人

居 所 〒100-0004 東京都千代田区大手町二丁目2番1号

新 大 手 町 ビ ル デ ン グ 3 3 1

電 話 (3211) 3651 (代表)

氏 名 (6669) 浅 木 尺 告



4. 補正により減少する請求項の数 40

5. 補正対象書類名

請求の範囲

6. 補正対象項目名

請求の範囲

7. 補正の内容 別紙のとおり



請求の範囲

1. フランジを有する注ぎ口部分と、
キャップ部分と、
注ぎ口部分をキャップ部分に連結するL形状のリンク部分であって、第1連結部で注ぎ口のフランジに連結され、第2連結部でキャップ部分に連結されたL形状のリンク部分とを含んで構成された容器の蓋。
2. 請求項1に記載された蓋であって、第1連結部がヒンジ連結された継手である容器の蓋。
3. 請求項2に記載された蓋であって、第2連結部がヒンジ連結された継手である容器の蓋。
4. 請求項1に記載された蓋であって、フランジが切欠きを含み、リンク部分の少なくとも一部分がこの切欠きの中に嵌り込む寸法である容器の蓋。
5. 請求項4に記載された蓋であって、切欠きがフランジを完全に通して延在している容器の蓋。
6. 請求項1に記載された蓋であって、フランジをキャップ部分に連結させるために配置されたイタズラ明示構造をさらに含んでいる容器の蓋。
7. 請求項1に記載された蓋であって、キャップ部分がリブ部分で境界された環状凹部をさらに含んでおり、また注ぎ口部分が周面に円周方向に沿って配置されたリップを有するステムをさらに含んでおり、キャップ部分が注ぎ口部分の上に配置されたときにリップが環状凹部と係合すると共に、リブ部分によってその中に固定されるようになされた容器の蓋。